

2025 年 12 月 19 日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

アウディ、2025 年中で 3 拠点目となる Audi charging hub をデュッセルドルフに開設

- 完璧な接続：低電圧システムへの接続を備えた Audi charging hub を EUREF キャンパスに設置。アウディの充電インフラにおける最新の追加拠点
- モジュラーコンセプト：将来にわたって安心できる充電体験をかなえる、フレキシブルなデザインとプレミアムなサービス
- フーバート リンクが今後の Audi charging hub の開発を担当する責任者として、カスタマーエクスペリエンスと充電利便性における新しい基準を設定

(ドイツ本国発表資料) 2025 年 12 月 11 日、デュッセルドルフ/インゴルシュタット：アウディは、デュッセルドルフ空港近くの EUREF キャンパスに、ノルトライン ヴェストファーレン州で初となる Audi charging hub (アウディ チャージング ハブ) を開設し、サステナブルなモビリティ促進を見据えたさらなる力強いメッセージを発信します。本拠点は、エネルギー転換のモデル地域として知られる、革新的で未来志向の地域に位置しています。どのブランドの電気自動車でも、最大 400 kW の充電能力をもつ 4 つの急速充電ポイントで、すばやく、そして便利に充電することができます。2025 年にアウディは、キーフェルスフェルデン (Kiefersfelden)、ミュンヘン ヴェストクロイツ (Munich-Westkreuz)、そしてデュッセルドルフの 3 カ所で新しい Audi charging hub を開設しました。この新しいハブにより、ドイツ語圏における拠点数は合計 9 カ所になります。

Audi charging hub の今後の開発の指揮を執るフーバート リンク (Hubert Link) は、かつてアウディのカスタマーケアやマーケティングに携わっていました。リンクは、「お客様に喜んでいただくことが私の最優先事項です。私たちは、すべてのブランドのお客様にプレミアムな充電体験を提供し、アウディというブランドを直接体験できる機会にしたいと考えています。Audi charging hub は単なる充電ステーションではなく、お客様との接点となるポイントであり、私たちのブランド体験を体現するものです。例えば、ミュンヘン オーバーゼンドリングの拠点では、頻繁に車を充電しにいらっしゃる常連のお客様層があります。これは私たちのコンセプトの正当性を示していると言えます」と、述べています。

最大限の利便性を実現する技術的ハイライト

アウディのデュッセルドルフにおける最新の Audi charging hub は、スマートなエネルギーソリューションに重点を置き、充電時間中の付加価値として、飲食サービス、トイレ、EUREF キャンパスに拠点を置く企業のショールームへのアクセスを提供します。この革新的なキャンパスは、年間 10 万人以上が参加する人気のイベント会場でもあります。刺激的な発見からリラックス時間まで、訪れる誰もが充電のひとつときをより多彩で快適にする経験ができます。

デュッセルドルフの新しい Audi charging hub は、最大 400 kW の充電能力をもつ 4 つの急速充電ポイント (HPC) を提供します。革新的なスウィブルアームによって、充電ケーブルの重量が約 60% 軽減され、身体的な制約のある方が充電をする際にも、シンプルでアクセスしやすいよう工夫されています。ディスプレイは高さ調整が可能で、十分な取り回しスペースが確保され、快適な充電体験を約束します。リンクは、「私たちは、個々のニーズにかかわらず、すべての人に快適な充電体験をしていただきたいと考えています。アクセスのしやすさは、特別な付加機能ではなく標準装備です」と、説明します。

モジュラー式でそれぞれの拠点に適応

アウディは、Audi charging hub においてモジュラー建設コンセプトを採用し、柔軟な設置とサステナブルな運用を可能にしました。モジュラー設計によって建設期間を短縮できることに加え、大規模な基礎工事や舗装面を追加することなく、いつでも新しい場所へ移動することができます。エネルギー貯蔵装置には、テスト車両で使用したセカンドライフバッテリーを再利用します。これらは一時的に電気を蓄えるバッファストレージとして機能し、電力網への負荷を軽減します。デュッセルドルフでは、約 1 MWh のエネルギーが利用可能で、これは最大 60 台の車両を連続で充電できる出力です。ドイツ国内の Audi

charging hub では、変動型電力調達モデルによる供給が始まっています。アウディが開発した予測モデルが、翌日に必要となる適切な電力量を算出します。風力や太陽光エネルギーが多い時間帯など、電力価格が低く、かつ再生可能エネルギーの割合が大きいときに、電力取引所で電力を購入する場合、電力貯蔵装置の柔軟性が発揮されます。

テクノロジーを体験、未来を発見：デュッセルドルフでのオープニングイベント

11 月末にデュッセルドルフで開催した 2 日間のオープニングイベントでは、電動モビリティに関心が高いお客様が、Audi charging hub でアウディが描く電動モビリティの日常を体験しました。両日とも、電動モビリティや充電インフラ、車両テクノロジーにおけるアウディの専門家が、対面での詳細な説明を行いました。参加者は充電テクノロジーに関する包括的な知見を得ると同時に、最新のアウディの電気自動車モデルを試乗し、電動モビリティのメリットを実際に体験した特別な機会となりました。

戦略的展望

デュッセルドルフ、キーフェルスフェルデン、ミュンヘン ヴェストクロイツと新しく 3 拠点を開設し、アウディはプレミアム充電インフラの拡大を一貫して推し進めています。2026 年にも、ドイツ国内で新たな Audi charging hub の開設を計画しています。リンクはこれを明確な使命としてとらえ、こう述べています。「私たちは、すべてのユーザーグループにとって電動モビリティを便利で魅力的なものにし、Audi charging hub をブランド体験のタッチポイントの中核となる場所にしたいと考えています」。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様お問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの 4 ブランドは 12 カ国・21 カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界 100 以上の市場に展開し、2024 年、アウディ グループは約 170 万台のアウディ、10,643 台のベントレー、10,687 台のランボルギーニ、54,495 台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024 年度の売上高は 645 億ユーロ、営業利益は 39 億ユーロを計上し、12 月 31 日時点で 88,000 人以上の従業員が在籍、そのうち 53,000 人以上がドイツの AUDI AG に勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。
